

編集後記

▼先日、親子スケート教室の取材へ。私は長靴でリンクに上がったのですが、ものの30分で足が凍傷になったのではないかといいほど感覚がなくなりました。氷の上をなめていました…。防寒着の上にさらにベンチコートを着て服装は完璧だったのですが、長靴に靴下1枚で完全に足元の詰めが甘かったです。(杉澤)

▼大盛況で終えたカキDEごぞ～る。10時の開店とともに取材もスタート。あっちこっちで撮影していると、あっという間に14時過ぎに。盛りだくさんのイベントで参加者側にまわりたいのが本音。▼プレザント・ソング・アカデミーの取材へ。カラオケ大会で上位を狙っていることもあり、皆さんとても上手。私もお酒が入れば上手なんですよ…たぶん。(高江洲)

▼一年間厚岸小学校の行事をカメラで追いました。そしてどの取材も快く引き受けていただきありがとうございました。少人数なのでどの行事もあたたかい雰囲気です。▼今月の広報は学校関係の記事が多くなりました。厚岸のこれからの担う子どもたちの教育には、教科書にはない部分の学習も大切なんだなと感じました。(加賀)

ひとのうごき

●人口／ 9,816人 (－21)
男／ 4,652人 (－8)
女／ 5,164人 (－13)

●世帯／4,433世帯 (－8)

●出生／ 4人 ●転入／13人

●死亡／11人 ●転出／27人

1月31日現在()内は前月比

■発行／厚岸町
■編集／総務課広報情報係
〒088-1192
北海道厚岸町真栄3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138

URL <http://www.akkeshi-town.jp>
E-mail akkeshi@pop2.marimo.or.jp
法人番号 5000020016624



町で初の教員農村ホームステイ 斎藤 鉄也さん (43歳)

ホームステイの翌日には、この体験を伝える特別授業を実施。「児童からは『初心者斎藤先生には重労働なんだね。大変な仕事を親はやっているんだね』と両親の仕事の価値がわかったようです」と早速、地域学習の成果が表れていたことを笑顔で話していました。

泊2日の酪農体験を大野牧場で行いました。「大野さんは酪農に対する情熱がすごいんです。酪農だけでなく、漁業も生産者の熱い思いに支えられて厚岸の産業が成り立っているんだと思いました」と生の声を聞いて、地域学習の大切さを感じることができたと語る。

推し メシ

店主オススメの料理
それが「推しメシ」

喫茶 ロビンソン

営業時間／11時～14時(夜は予約のみ)
定休日／不定休
真栄2丁目202番地 ☎52-6429



(上)ハンバーグスパゲティ910円
コーヒーマン気。
(右)ウインナーコーヒ
ー480円、(左)ロシア
ンコーヒー500円



店名の由来は小説『ロビンソン・クルーソー』から。店内には船の模型も飾られている。落ち着いた照明の下でジャズが流れていて、ゆったりとした時間が流れている。

一番人気のメニューは『ハンバーグスパゲティ』。熱々の鉄板の上に、ナポリタンとハンバーグ、目玉焼きがのったボリュームのある一品。スープが付くのもうれしい。こだわりの甘辛いソースのファンも多く「この味を食べたくて、厚岸を離れても、帰ってきたときに食べに来る人も多いよ」と店主の三原さんはうれしそうに語る。

「お客さんからはメニューも味も変わっていないねって言われるよ」。昭和52年に開店し、今年で40年。変わらぬ味が幅広い世代に愛されている。